

- 人を呼び込む理由として、何をどうやって誘致するかということを経営志向で議論【ワーキンググループ】
- 産業構造や現行制度などの背景要因を踏まえ、大局的な視点で実現可能性を評価【検討会議】
- 民間企業や研究機関などの誘致方針や駅周辺の基盤整備内容は、事業主体や資金負担のあり方を重視

### 検討体制

#### ◎ 検討会議

##### ✓ 民間企業や研究機関などの誘致の方針を決定

⇒ WG検討結果を踏まえ、誘致に向けて、どのような手順で戦略的に取り組むのか方針を決定

(例)

- ・ 「大規模展示場・会議場」産業の誘致
- ・ 第4次産業革命関連の工科大学、研究機関などの誘致
- ・ 首都バックアップ機能と国の出先機関等の誘致

##### + 駅周辺の基盤整備内容を決定

⇒ 誘致方針やリニア駅乗降客数等の推計を踏まえ、当面必要となる基盤整備の内容を決定

#### ワーキンググループ

##### ✓ 誘致の実現可能性を精査

⇒ 市場動向等进行分析し、本県オリジナルな価値を訴求する中で、誘致の実現可能性を精査

##### ✓ 誘致に向けて必要となる手順等を整理

⇒ 誘致のターゲットを絞り、誘致に向けて必要となる条件や手順等を整理

### スケジュール

令和元年7月26日 検討会議立ち上げ

8月下旬 ワーキンググループ設置

～以降、随時開催～

令和2年2月中旬 素案決定

～パブリックコメント～

3月下旬 ビジョン策定

### アウトプット（イメージ）

ポテンシャル → 現状分析による競争優位性

理由づくり → 誘致の実現可能性

誘致方針 → 誘致に向けて必要となる手順等

基盤整備 → 当面必要となる基盤整備内容